

施工仕様書 「セラウレタンカラーシーラー〔2液〕」

概要	セラウレタンカラーシーラー〔2液〕は二液溶剤型のアクリルウレタン樹脂で、耐アルカリ性、耐水性に優れているため、下地に塗布することによって優れた皮膜を形成します。
特徴	セメント系下地表面の未硬化セメント粉、アルカリ、エフロッセンス等を固化し下地を補強します。 下地の水引きが大きい場合は下地の表面状態を均質にし、仕上塗材のパターンの一定化及び色ムラ防止等にはエマルジョン系下地処理材を使用するよりも有効です。 けい酸カルシウム板、せっこうプラスター、しっくい等表面が比較的脆弱な下地に塗布して浸透させ、表面を補強することができます。 耐アルカリ性に優れているため、下地からのアルカリのしみ出しを防止し、下地からのアルカリの作用を受けにくくする事により、仕上塗材の塗膜を保護します。
用途	住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他建築物(新築・改修)の内外壁面。
適用下地	コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高湿等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間	
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2	下塗り	セラウレタンカラーシーラー〔2液〕主剤 15kg セラウレタンカラーシーラー〔2液〕硬化剤 1kg セラウレタンカラーシーラーシンナー 6~10ℓ	0.15~0.25	・塗料用刷毛 ・ウールローラー ・エアースプレー ・エアレスユニット	1~2	3時間以上

※上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。
※ALCパネル、軽量気泡コンクリート、コンクリートブロック面の施工で1回塗布で不十分と思われる場合は2回塗装します。

※ 注意事項

下地の処理について

- 下地は放置して十分に乾燥させます。湿った状態で施工しますと溶剤系であるため付着性が悪くなったり、後から膨れを生じたりする原因となります。(pH10以下、含水率10%以下)
- 塵埃、レイトンス、未硬化セメント粉等の汚れ、付着物を除去します。
- 油脂類、離型剤等はシンナー拭き又はワイヤーブラシで除去します。
- 下地のピンホール、割れ、表面の凹凸、目違い、欠損部、脆弱部、露出鉄筋等を補修します。
- 改修工事においては劣化状況に応じて、サンダー又はワイヤーブラシなどで除去し、粉を清掃してから塗布してください。
- 目地をV形とする場合は、ボード製造業者の指定による仕様によりパテを充填し平滑にします。
- 目地を突付けとする場合は目違い、止め付け釘に注意し、金物の穴等は防錆処理後、合成樹脂エマルジョンパテ等で地付けし、硬化後サンダーがけして平滑にします。

セラウレタンカラーシーラー〔2液〕

- スプレー塗装の場合は、塗膜の剥離の原因となるドライアウト現象を起こさないように注意し、高温、強風下等の環境条件によってはシンナーを増量してください。
- 溶剤系塗料であるため施工に当っては換気及び通気をよくし、保護メガネ、マスク、手袋等の着用を励行してください。消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えると共に正しい使用により施工してください。